

COVID-19 治療後患者の対応について

1. 退院基準

- 有症状者の場合：発症日（明らかでない場合は検体採取日）から 10 日間経過し、かつ症状軽快後 72 時間を経過した場合。
※症状軽快とは解熱剤を使用せず解熱し、呼吸器症状が改善傾向である場合を指す。
- 無症状者の場合：検体採取日から 10 日間経過した場合。

2. コロナ病棟入院患者の転棟基準及び他院からのアフターコロナ入院患者転院受入れ基準

- 無症状・軽症・中等症 I（酸素療法なし、ステロイド療法なし）
発症後 10 日かつ症状軽快後 72 時間＋抗原検査陰性（定性で可）もしくは PCR 検査 Ct 値 33 以上
 - 検査済の場合
アフターコロナ病室 1 週間→隔離解除
 - 検査未の場合
 - ① 発熱病床（B パターン）→抗原陰性 or PCR Ct \geq 33 確認→アフターコロナ病室 1 週間→隔離解除
 - ② 転院時検査で抗原陰性 or PCR Ct \geq 33 確認→アフターコロナ病室 1 週間→隔離解除
- 中等症 II（酸素療法あり、ステロイド療法あり）
発症後 14 日かつ症状軽快後 72 時間＋抗原検査陰性もしくは PCR 検査 Ct 値 33 以上
※ステロイド療法継続中の場合は DEX4mg/day もしくは PSL30mg/day もしくは mPSL24mg/day 以下
 - 検査済の場合
アフターコロナ病室 1 週間→隔離解除
 - 検査未の場合
 - ① 発熱病床（B パターン）→抗原陰性 or PCR Ct \geq 33 確認→アフターコロナ病室 1 週間→隔離解除
 - ② 転院時検査で抗原陰性 or PCR Ct \geq 33 確認→アフターコロナ病室 1 週間→隔離解除
- 重症（人工呼吸管理または ECMO 管理実施後）
発症後 20 日かつ抜管後 7 日かつ症状軽快後 72 時間＋抗原検査陰性もしくは PCR 検査 Ct 値 33 以上
※ステロイド療法継続中の場合は DEX4mg/day もしくは PSL30mg/day もしくは mPSL24mg/day 以下

発熱病床 (B パターン) 1 週間→(検査未の場合は発熱病床入院中に抗原陰性 or PCR Ct \geq 33 確認)→アフターコロナ病室 1 週間→隔離解除

※発症後 28 日以上経過の場合は中等症に準じた対応可

上記基準を満たさない患者に関しては、当院**コロナ病棟**での転院受け入れを考慮。
アフターコロナ病室は、他病棟個室での対応も可。

3. 転棟基準/受け入れ基準を満たした患者への対応

患者はサージカルマスクを装着。医療従事者は**発熱病床**では B パターン、それ以外は標準予防策。サージカルマスクとアイシールドは必ず装着する。食事は自室で食べる。リハビリは病棟内で行う。

1 週間経過後問題なければ隔離解除可、リハビリ室利用可。食事のみさらに 1 週間自室で食べる。